

家族で楽しもう！ 「こども自動車新聞」 2021年春号発行のご案内



日刊自動車新聞社

ファミリーに向けた自動車情報の発信

クルマ離れが指摘されている若者世代よりも前の世代へ、クルマの楽しさを積極的に働きかけていきたいとの思いから 2011年に発行を開始、2015年からは年3回の定期発行誌として「こどもじどうしゃしんぶん」を発行しています。

対象となる子どもたちはもちろん、お子さんをもつ親世代、祖父母世代に大変好評で、毎号多数のご家族よりプレゼント応募（アンケート回答）をいただく人気の新聞となっています。

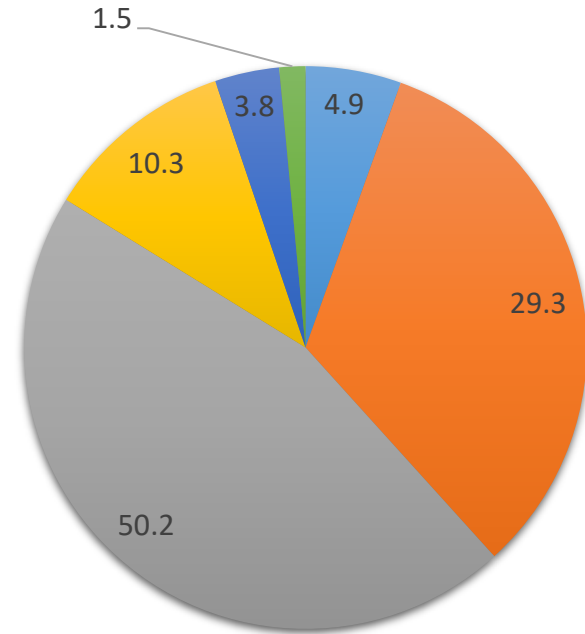
編集内容は、幼児から小学生まで、子どもが興味を持ちやすい紙面構成とすることで、クルマを通じて科学技術や交通安全への関心を高めてもらうとともに、電動化、自動化など、急速に変化する自動車に興味を抱いてもらい、自動車業界を広くファミリー層にアピールすることを目指しています。

2020年春号から電子版もスタート。プレゼントの応募をSNSでも開始するなど、より多くの読者層の獲得に向けてアピールしています。

2020年夏号

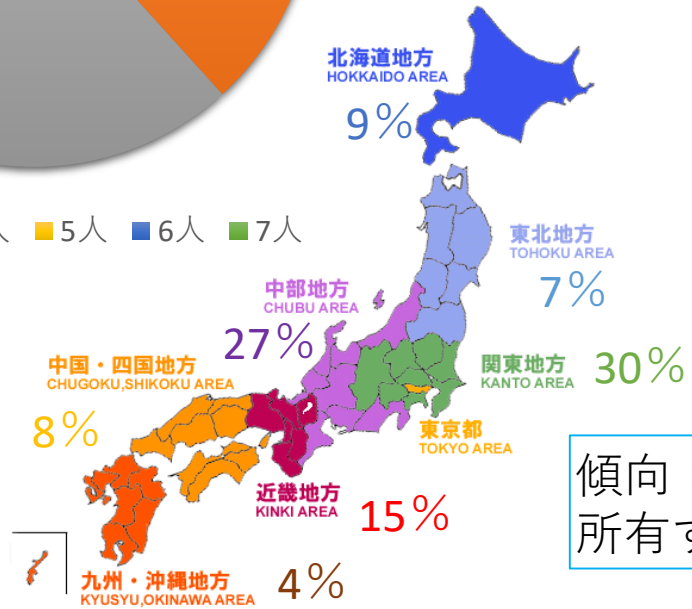
アンケート結果

家族構成

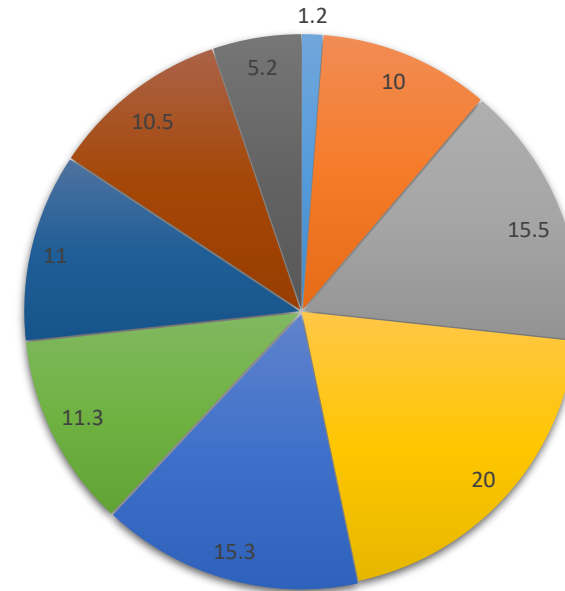


■ 2人 ■ 3人 ■ 4人 ■ 5人 ■ 6人 ■ 7人

地配布地域

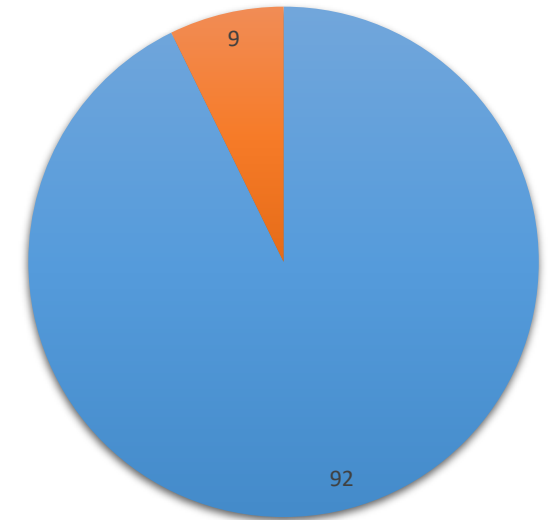


年齢層



■ 0歳 ■ 1歳 ■ 2歳 ■ 3歳 ■ 4歳 ■ 5歳 ■ 6歳 ■ 7歳 ■ 8歳以上

性別



■ BOY ■ GIRL

傾向：6割強が子ども2人以上、約7割が6歳未満のお子様がいるご家庭。
所有するクルマは、ミニバンやハイト系軽自動車の比率が高い。

アンケートからの読者動向

- 自動車関係のイベントや展示会などで配布している背景もあり、**自動車を保有している読者は約90%にのぼる。**
- 90%のうち、ファミリーカー（ミニバンやSUV）が60%を占める。
- 未就学児の割合が多いため、親が読み聞かせることが多く、**親子で目に触れてもらえる機会が高い。**
- 2011年から発行を始めているため、最近では、**毎回楽しみにしていますとアンケートに回答する読者**もいる。
- 読者の92%が男の子のため、**働くクルマ（トラック、特装車）やスポーツカーの記事が人気。**

「2020年秋号」に寄せられた「**こども自動車新聞**」の感想

クルマが大好きな息子が熱心に見ていました！字が読めるようになってきて、とても面白かったです。

こんな子ども向けの新聞があることを知りませんでした。毎号見てみたいので、もっといろんなところに置いてほしいです！

ほぼ全てのページにクルマや乗り物が載っていたのでどのページも気に入って見えています。
今回初めてこの新聞を知れたので本当にこれから読むのが楽しみです。

乗り物好きな息子が破れるほど何度も何度も読んでいます！

子どもと、こんな車があるんだね。と、一緒に話しながら見ることができました。
排気ガスの話や温暖化についても子どもに伝えることができたのも良かったです。

トミカコレクションのページを眺めながら、「これは持っているね」などと話しながら楽しんでいます。

子どもが退屈しないように書かれていてよかったです！

2021年 春号の紙面内容案

【編集内容案】

◇いろいろな場所で大活躍！進化する働くクルマ

・・・鉱山作業、地下・水中工事などで現場を支える働くクルマの紹介

◇最新のクルマをチェック！新型車紹介

・・・2020年冬に発売した最新機能を備えた新型車の紹介

◇遊んで学べる交通安全（子どもの交通安全啓発）

・・・遊びながら学べる交通ルールなどの紹介

◇プレゼント企画

・・・トミカほか、おもちゃやミニカーなど充実のプレゼント

発行概要

- ◇発行体裁： タブロイド版 フルカラー8ページ（予定）
- ◇発行日： 2021年3月23日（火）
- ◇発行部数： 10万部（全国のJAFイベント会場や交通安全イベントなどで配布します）

広告のご案内

- ◇記事下広告（全3段）天地 100 ミリ × 左右 245 ミリ … 35 万円 税別
- ◇全面広告 天地 380 ミリ × 左右 248 ミリ … 95 万円 税別

◇広告申込締切：**2021年2月10日（水）**

◇広告原稿締切：2021年2月27日（土）

<問い合わせ>

日刊自動車新聞社 営業局

TEL.03-5777-2621 / koukoku@njd.jp